

相談支援専門員ってどんな人？

みなさん、相談支援専門員さんをご存じですか？サービス利用計画の作成等で活用している方も多いかと思います。今回は福祉のプロ！私たち教員も頼りにしている「相談支援専門員」についてご紹介します。

相談支援専門員は、障害を抱える人やその家族が**障害者支援サービスを受ける際の窓口**となる重要な役割を担っています。（在学中から関わっていただくとスムーズなサービス利用につながります！）

計画相談支援

要契約

支給決定時のサービス等利用計画の作成と、サービスの見直しを行います。



サービスを追加したい...OOさん
にお願いしよう！

一般相談支援

相談に応じ、必要な情報の提供や助言、障がい福祉サービスの利用支援を行います。



- ・福祉サービスを利用したい...手続きはどうしたらよいの？
- ・緊急時の預け先がない...どうしよう...
- ・訪問ヘルパーや訪問リハビリは誰でも使えるの？
- ・OOで困っている。何かサービスで解消できる？

コロナ禍での摂食指導

今年の摂食指導は、新型コロナウイルス感染症に振り回された年でした。文部科学省からの通達に従い、以下の点に留意して進めてきました。

- 給食前後の手洗いの励行。
- 使い捨て手袋、マスク(場合によってはフェイスシールド併用)の着用。
- 食べながらの指導厳禁。

また、食堂のテーブル上にはパーティションを設置し、飛沫感染防止に努めています。使い捨て手袋、マスクの着用は、給食時のみならず水分摂取時にも適用しています。

体調を崩し食形態を下げなければならなかった子もいましたが、指導の成果があらわれ食形態が上がった子、食形態はそのままだけできることが増えていった子など、着実の様子が変わってきています。今後も続くコロナ禍の状況で、安心安全な摂食指導を心がけていきたいと思っています。

学校では、自立活動の充実や教員の専門性向上を目的に理学療法士(PT)、言語聴覚士(ST)、作業療法士(OT)の方に来校し助言を頂きました。そのうちの一部をご紹介します。

車椅子へのよい座り方(OTさんからの助言)

- ・お尻は座面の奥の方で座りましょう(車椅子を斜めにするとやりやすいです)。
- ・ベルトはしっかり閉めましょう。
- ・空いている隙間はタオルなどで埋めましょう。

体の拘縮(固くなっていくこと)予防(PTさんからの助言)

- ・何よりも動かすことが大切です。ゆっくりじっくり動かしてみましょ。手首や足首などの末端部位が課題だとしても体幹(体の中心部分)から取り組むのも効果的です。

脱臼予防(PTさんからの助言)

- ・あぐら座りが効果的です。あぐら座位が取れる場合は少しの時間でも取り組みましょ。取れなくてもあおむけで両膝を曲げて股をゆっくり開くだけでも効果的です。



冬期休業中は、車椅子を持ち帰り、点検をよろしくお願いします。

